



ELEVISION'10

第二次中期経営計画

期間:2005年9月21日~2010年9月20日



平成17年9月吉日



各 位

株式会社勝電ユニテク
取締役社長 根本博

第二次中期経営計画策定について

当社は今般、2000年9月21日を起点とした中期経営計画「ELEVISON' 05」が最終年度を終了し、新たにさらなる成長を目指し、平成17年9月21日を始点とする、期間5カ年の新中期経営計画を策定しました。経営計画書の呼称として前期計画書の「ELEVISON」を継承し、計画終了年の西暦年の2桁を意識的に使用し「ELEVISON' 10」と称する事にします。「ELEVISON' 10」では5カ年の間に到達する重点目標を3項目掲げ、その項目に関しての具体策を年度ごとの短期経営計画書の中で作成し、到達できなかった目標は検証と反省・具体策の見直しを行い、継続して達成できるような形で推進していきたいと考えております。今後、「ELEVISON' 10」を当社及び「KATSUDENグループ」の総力を挙げて推進し、本計画の達成による業績成果については、株主・従業員及びそのご家族はもとより広く関係者へ利益の還元を図り、その理解と社会からの信頼の獲得に務めてまいります。

以上



THE CONCEPT OF ELEVISION'10

■ 経営理念

経営理念とは、当社が企業として現在社会の中で存在する価値と使命、そして社員と共に何を到達目標として経営すべきなのかということ、抽象的な言葉で表現することだと考えます。

その抽象的な言葉の中に秘められている、各企業独自のキーワードを社員が認識すべきであり、経営者は掲げた経営理念に沿って恒久的成長を遂げるために、経営展開をするべきで、経営理念に掲げた言葉は永遠に常に掲げ続ける言葉であると考えます。

第一次中期経営計画「ELEVISION'05」で用いた“**優しく強い企業をめざします**”の言葉と、社員とその家族の夢・企業としての夢と言う言葉をキーワードとして、さらに社員それぞれが現状を良として留まらず、常に躍進を目指すことの出来る夢を持ち創造力を常に働かせて実現を果たす所存であります。

大いなる夢を持って、優しく強い企業をめざします。

の言葉をよりいっそう追求して、次の言葉を**経営理念**として掲げることにしました。



MISSION 経営理念(使命)

・ 大 夢 ・ 創 造 ・ 実 現

D R E A M / C R E A T E / R E A L I Z E

経営方針

- ・ 社会に信頼され貢献する企業をめざします。
- ・ 信頼に応える確かな技術をめざします。
- ・ 人と技術で夢のある経営をめざします。

5年間の到達目標

- 営業受注力を強化し、経常利益前年比5%以上を達成する
- 経営能力の強化を図り、優れた集団(コア)を結成する
- KATSUDENグループ会社の経営指導を強化する

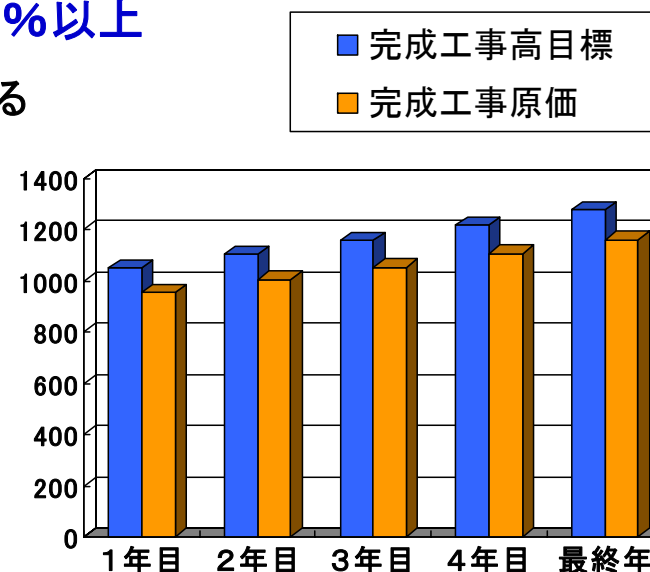
現状の総括から目的達成のためのキーワード

- 営業受注力強化
- 経営能力強化
- 環境変化に即応する組織強化
- 社員一人一人の意識改革
- 必要な専門知識の強化
- KATSUDENグループ企業の強化
- 将来構想

業績目標

営業受注力を強化し、経常利益前年比5%以上

- 工事原価書より工事原価を1%以上削減する
- コストに対する意識改革
- 情報の交換と共有
- ロスのある部門の組織改革





優れた人財の育成と確保

経営能力の強化を図り、優れた集団を結成する

- 人財育成への投資
- 施工技術交流会の実施
- 社員行動目標に対する評価書の提出
- 必須資格の取得
- 実技講習会の実施
- 社内教育制度の策定

グループ会社経営体制の強化

- 経営体質の強化を図り、経常利益前年比5%以上をめざす。
- KATSUDENグループ経営者・管理者と定期的会議
- KATSUDENグループとしてのパートナーシップを図る